



Yokohama Arts Foundation

令和2年10月5日
(公財)横浜市芸術文化振興財団
横浜市民ギャラリーあざみ野

現在進行形のアートを紹介するシリーズ展 11回目の開催 あざみ野コンテンポラリー vol. 11 関川航平 今日 Sekigawa Kohei: Let's call it a day

関川航平による初公開・新作パフォーマンスを会期中毎日開催！

本展は、美術という枠や社会的評価にとらわれず、様々なジャンルのアーティストが行っている表現活動に目を向けたシリーズ展「あざみ野コンテンポラリー」の第11回として、注目を集める若手アーティストの一人、関川航平による個展を開催します。

関川はこれまで、不確定な現実を背景に、断片的な記憶を呼び覚ますかのようなパフォーマンスのほか、映像やドローイング、テキストによる作品を発表してきました。同時に、展覧会企画やグラフィックデザイン、イラストレーションの分野にも活動の場を広げています。

本展では、言葉とは異なるコミュニケーションの方法を様々な手法で模索する関川自身による、初公開のパフォーマンスを発表します。美術と美術ならざるものの境界を行き来しながら、気づけば既存の制度に縛られている鑑賞者の価値観に揺さぶりをかける関川の「今日」を通して、私たちは一体何を見ることができのでしょうか。



「あの(独奏)」2017 | パフォーマンス photo: Kazuo Fukunaga

■開催概要

【展覧会名】あざみ野コンテンポラリーvol. 11 関川航平 今日

【会 期】2020年10月10日(土)～11月1日(日) 22日間 10:00-18:00 ※10月26日(月)休館日

【会 場】横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1

【出品作家】関川航平

【料 金】入場無料

【主 催】横浜市民ギャラリーあざみ野 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

【助 成】NOMURA 野村財団

【協 力】鴻池朋子、城西国際大学メディア学部

会期中は、関連イベントを開催します。詳細はホームページをご覧ください。

※ぜひ当事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。
取材の際は、事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先 *本日は17:30まで在席しております。

横浜市民ギャラリーあざみ野 【公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団】
館長 森井健太郎 担当 佐藤直子、日比谷安希子 TEL: 045-910-5656

[お問合せ] *最新の開館状況をご確認のうえご来場ください。

横浜市民ギャラリーあざみ野 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL. 045-910-5656 FAX. 045-910-5674 E-mail. info@artazamino.jp
https://artazamino.jp/ twitter. @artazamino

it a day

航平

ン、イラストレーションの分野にも活動の場を広げています。本展では、言葉とは異なるコミュニケーションの方法を様々な手法で模索する関川自身による、初公開となる新作パフォーマンスを発表します。美術と美術ならざるものの境界を行き来しながら、気づけば既存の制度に縛られている鑑賞者の価値観に揺さぶりをかける関川の「今日」を通して、私たちは一体何を見ることができのでしょうか。

Gallery Azamino
あざみ野展示室1

[関連イベント]

対談
関川航平×山下澄人(小説家/劇団FICTION主宰)

日時 | 10月31日[土] 14:00-16:00

会場 | 3階アトリエ

定員 | 30名

料金 | 無料

*要事前申込(先着順)

*お申込み、詳細は当館ホームページをご確認ください。

あざみ野カレッジ 連携企画

身体とことばの不安定さについて

日時 | 10月24日[土] 14:00-16:00

講師 | 木下知威(日本社会事業大学)

ゲスト | 関川航平

会場 | 3階アトリエ

定員 | 30名

料金 | 500円(カレッジご登録者)/1,000円(一般)

*要事前申込(先着順)

SEKIGAWA KOHEI

今日

あざみ野コンテンポラリー vol.11
Azamino Contemporary vol.11

関川航平(せきがわ こうへい)

1990年宮城県生まれ。パフォーマンスやインスタレーションなど様々なアプローチで制作を行い、作品を介して起こる意味の伝達について考察している。近年の主なグループ展に、2020年「THEY DO NOT UNDERSTAND EACH OTHER」大館美術館(香港)、2019年「二つの部屋、三つのケース」京都芸術センター(京都)、2018年「開館40周年記念展 トラベラー: まだ見ぬ地を踏むために」国立国際美術館(大阪)、企画に、2019年「5月」以外スタジオとそれ以外(東京)、2018年「漂泊する私性 漂泊する詩性」横浜市民ギャラリー(神奈川)などがある。

2020年10月10日[土] -
October 10 [Sat] - Novemk

2020
ヨコハマ
トリエンナーレ
応援プログラム

October 10 [Sun], 2020
11月1日[日]



[交通案内]

- 東急田園都市線「あざみ野駅」東口 徒歩5分
 - 横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1・2番出口 徒歩5分
- 駐車場27台(有料・予約制) TEL. 045-914-5910

*詳細な地図や設備はこちらから
<https://artazamino.jp/barrier-free/>

横浜市民ギャラリー
Yokohama Civic Art

あざみ野コンテンポラリー vol.11
関川航平 今日
Azamino Contemporary vol.11
Sekigawa Kohei: Let's call it a day
2020年10月10日[土]-11月1日[日]
横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1
休館日 | 10月26日[月] 開場時間 | 10:00-18:00
入場無料



Let's call

関川

本展は、美術という枠や社会的評価にとらわれず、様々なジャンルのアーティストが行っている表現活動に目を向けたシリーズ展「あざみ野コンテンポラリー」の第11回として、注目を集める若手アーティストの一人、関川航平による個展を開催します。関川はこれまで、不確定な現実を背景に、断片的な記憶を呼び覚ますかのようなパフォーマンスのほか、映像やドローイング、テキストによる作品を発表してきました。同時に、展覧会企画やグラフィックデザイ

主催 | 横浜市民ギャラリーあざみ野 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
助成 | NOMURA 野村財団
協力 | 鴻池朋子